



東京都地域公益活動推進協議会

NEWS LETTER vol.16 (2026年3月)

TOPICS!



区市町村ネットワーク情報交換会を開催しました！

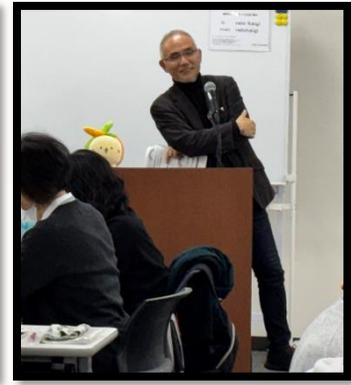
社会福祉法人の実践事例をホームページで公開しています！

テーマ別研修会「滞在」がひらく福祉の可能性

～高校生が福祉施設に滞在するツアーの取り組みから～を開催しました！



区市町村ネットワーク情報交換会を開催しました



区市町村の社会福祉法人どうしのネットワーク(地域ネットワーク)を対象とした情報交換会を開催しました。

情報交換会のテーマはいわゆる「身寄り」問題についてでした。身寄り問題は高齢者の課題だけではなく、地域での支援を展開する社会福祉法人全体の課題であることを共有し、地域全体でその課題に取り組むことの重要性を学びました。

また、コーディネーターを務めた日本大学の諏訪徹教授からは、「これまでも社会福祉法人は、身寄りのない地域の方に対して取り組みを続けており、その見えない仕事(シャドウワーク)を可視化することが大切」とコメントいただきました。

コーディネーターを務めた
日本大学 諏訪徹教授



令和7年度区市町村ネットワーク情報交換会
【日時】令和8年2月18日(水)
13:30～16:30
【会場】リロの会議室 飯田橋
【情報交換会テーマ】
社会福祉法人は「身寄り」問題にどのように取り組んでいくか

社会福祉法人の実践事例をホームページで公開しています



当会では、公式ホームページにて、社会福祉法人の地域における実践事例を公開しております。

当協議会が今年度実施してきた助成事業による取り組みなどを中心に多数の実践事例を公開しております！皆様の法人・施設・事業所における地域公益活動の参考となれば幸いです。

**実践 地域 広域
事例 活動 連携**

ホームページはこちら！



Instagram
@tokyoichiikoueki



YouTube
©東京都地域公益活動推進協議会

地域公益



「滞在」がひろく福祉の可能性

高校生が福祉施設に滞在する ツアーの取り組みから



東京都地域公益活動推進協議会 事業開発委員会 および ふくひらプロジェクト『Beらぼ』の皆さま

令和8年3月6日(金)に、テーマ別研修会

「滞在」がひろく福祉の可能性〜高校生が福祉施設に滞在するツアーの取り組みから〜を開催しました。

今年度のテーマ別研修会では、昨年度から東社協(総務部企画担当)が中心となって実施している「福祉施設での滞在ツアー」の実施報告を中心に、ツアー関係者からの感想や、実施したことでの効果など参加者とともに共有いたしました。今年度は、令和7年12月に、東久留米市の高齢者福祉施設、翌令和8年1月には日野市の障害者施設(身体・知的等)で滞在ツアーを実施しています。



研修会コーディネーター
小松 理虔(りけん)氏

今回のテーマ別研修会での目的は「ただ、そこにいる」を知ること、そして「ただ、そこにいる」ことを哲学的に考えることとしました。

高校生が施設に滞在し、施設内や普段の業務を外部から見られることで、施設側にとっては、自らの仕事を見つめ直す良い機会となったようです。また、参加した高校生からは、福祉という世界の見方が変わったという感想も共有されました。



令和7年度テーマ別研修会
【日時】令和8年3月6日(金)
14:30~17:00
【会場】東社協 12階会議室
【情報交換会テーマ】
「滞在」がひろく福祉の可能性
〜高校生が福祉施設に滞在する
ツアーの取り組みから〜

